平成25年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月9日

上場会社名　株式会社 佐賀銀行　　上場取引所　東 福
コード番号　8395　URL　http://www.sagabank.co.jp
代表者　(役職名) 取締役頭取　(氏名) 陣内　芳博
問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画部長　(氏名) 坂井　秀明　TEL 0952-25-4555

四半期報告書提出予定日　平成24年11月26日　配当支払開始予定日　平成24年12月5日
特定取引勘定設置の有無　有
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期中間期	21,227	4.0	905	△81.7	97	△96.6
24年3月期中間期	20,400	△3.9	4,966	△3.7	2,890	38.0

(注)包括利益　25年3月期中間期　789百万円　(△69.6%)　24年3月期中間期　2,599百万円　(―%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期中間期	0.58	0.58
24年3月期中間期	17.21	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	連結自己資本比率(国内基準)
	百万円	百万円	%	%
25年3月期中間期	2,062,998	96,279	4.5	11.63
24年3月期	2,060,852	96,022	4.5	11.68

(参考) 自己資本　25年3月期中間期　93,372百万円　24年3月期　93,207百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
(注)「連結自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	3.00	―	3.00	6.00
25年3月期	―	3.00			
25年3月期(予想)			―	3.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,900	△1.4	2,700	△65.1	600	△78.0	3.59

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、【添付資料】3ページ「2.(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期中間期	171,359,090 株	24年3月期	171,359,090 株
② 期末自己株式数	25年3月期中間期	4,504,138 株	24年3月期	4,226,234 株
③ 期中平均株式数(中間期)	25年3月期中間期	166,886,165 株	24年3月期中間期	167,884,383 株

(個別業績の概要)

1. 平成25年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期中間期	20,868	3.6	796	△83.4	81	△97.1
24年3月期中間期	20,142	△3.5	4,802	△1.6	2,873	38.5

	1株当たり中間純利益
	円 銭
25年3月期中間期	0.48
24年3月期中間期	17.11

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	単体自己資本比率(国内基準)
	百万円	百万円	%	%
25年3月期中間期	2,063,093	92,590	4.4	11.06
24年3月期	2,060,812	92,404	4.4	11.17

(参考) 自己資本 25年3月期中間期 92,553百万円 24年3月期 92,404百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注)「単体自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 平成25年 3月期の個別業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,200	△1.3	2,200	△69.6	600	△77.8	3.59

※中間監査手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間連結財務諸表および中間財務諸表の中間監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表および中間財務諸表を作成しております。

・本資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「1.(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

・決算補足説明資料は四半期決算短信に添付しています。

【添付資料】

目次

1. 当中間決算に関する定性的情報
(1)連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
(2)連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
(3)連結業績予想に関する定性的情報 …… 3

2. サマリー情報(その他)に関する事項
(1)当中間期における重要な子会社の異動 …… 3
(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
(3)追加情報 …… 3

3. 中間連結財務諸表
(1)中間連結貸借対照表 …… 4
(2)中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 5
(3)中間連結株主資本等変動計算書 …… 7
(4)継続企業の前提に関する注記 …… 9

4. 中間財務諸表
(1)中間貸借対照表 …… 10
(2)中間損益計算書 …… 11
(3)中間株主資本等変動計算書 …… 12
(4)継続企業の前提に関する注記 …… 15

5. 補足情報
平成25年3月期第2四半期(中間期)決算説明資料 …… 16

１．当中間決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当中間期の我が国経済は、復興需要や個人消費の改善により、前半は持ち直しの動きがみられましたが、後半にかけては欧州や中国など海外経済の減速による影響を受け、足踏み状態となりました。先行きに関しましては、当面弱い動きが続くものの、その後は海外経済の改善などにより持ち直していくものと思われますが、国内外経済の不確実性は高く、円高等の不安要素もあり、依然として不透明な状況は続いております。

当行が主要な営業基盤としている北部九州においても、海外経済の減速や九州北部豪雨の影響により、改善の動きが弱まりました。

他方、金融業界では、資金運用利回りの低下や、株式市況の低迷など、金融機関を取り巻く環境が厳しさを増す中で、金融機関相互の競争はますます激しいものとなっております。

このような経済情勢の中で、グループ役職員一同総力をあげて業績の一層の進展と経営の効率化に努めてまいりました。その結果、当行および連結子会社の業績は、連結経常収益で前中間期比８億27百万円増加の212億27百万円となったものの、連結経常利益では前中間期比40億61百万円減少の９億５百万円、連結中間純利益では前中間期比27億93百万円減少の97百万円となりました。

また、当行単体の業績は、経常収益で前中間期比７億26百万円増加の208億68百万円、経常利益で前中間期比40億６百万円減少の７億96百万円、中間純利益は前中間期比27億92百万円減少の81百万円となりました。

利益の大宗をなす資金利益につきましては、運用利回りの低下を調達利回りの低下で十分カバーできなかったため、前中間期比７億38百万円減少の132億30百万円となりました。経常利益の減少につきましては、経常収益は増加したものの、貸倒引当金が取崩しから繰入れとなったこと、株式市況の低迷に伴い株式等償却が前中間期比33億35百万円増加し、37億97百万円となったことが影響しています。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当行および連結子会社の財政状態につきましては、平成24年９月末の譲渡性預金を含めた預金等は前期末比11億円増加の１兆9,010億円となり、総貸出金残高は前期末比106億円増加の１兆2,364億円となりました。また、平成24年９月末の連結自己資本比率（国内基準）は、前期末比0.05%ポイント低下し11.63%となりました。

当行単体の財政状態につきまして、平成24年９月末の譲渡性預金を含めた預金等は前期末比では12億円増加、前中間期末比では409億円増加し、１兆9,073億円となりました。

一方、平成24年９月末の総貸出金残高は、前期末比では106億円増加、前中間期末比では234億円増加し、１兆2,364億円となりました。

有価証券につきましては、平成24年９月末残高は前期末比では182億円減少、前中間期末比では219億円減少し、6,065億円となりました。

なお、平成24年９月末の単体自己資本比率（国内基準）は、前期末比0.11%ポイント低下し11.06%となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成 24 年 10 月 26 日に平成 25 年 3 月期業績予想の修正を公表しておりますが、現時点においてこの予想に変更はありません。

当行および連結子会社等の平成 25 年 3 月期通期の業績見通しにつきましては、円高の定着や海外経済の減速、これに伴う株式市況の低迷など内外を取り巻く環境は依然として厳しく、今後も不透明な状況が続くことが予想されるため、連結経常収益 399 億円、連結経常利益 27 億円、連結当期純利益６億円を見込んでおります。

当行単体につきましても、経常収益 392 億円、経常利益 22 億円、当期純利益 6 億円を見込んでおります。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当中間期における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当行および連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当中間連結会計期間より、平成 24 年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当中間連結会計期間の経常利益及び税金等調整前中間純利益は、それぞれ８百万円増加しております。

（３）追加情報

当行は、平成 24 年６月 28 日開催の定時株主総会及び取締役会において、株式報酬型ストック・オプション制度の導入を決議いたしました。これに伴い、当中間連結会計期間から「ストック・オプション等に関する会計基準」（企業会計基準第８号平成 17 年 12 月 27 日）及び「ストック・オプション等に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第 11 号平成 18 年５月 31 日）を適用しております。

なお、これによる中間連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

当行は、平成 24 年６月 28 日開催の定時株主総会において、役員退職慰労金制度廃止に伴う打ち切り支給を決議いたしました。これに伴い、「役員退職慰労引当金」を全額取崩し、打ち切り支給額未払分 269 百万円については「その他負債」に含めて表示しております。

なお、連結される子会社及び子法人等については従来どおり、役員に対する退職慰労金の支給見積額のうち、当中間連結会計期間末までに発生していると認められる額を「役員退職慰労引当金」として計上しております。

３．中間連結財務諸表
(1) 中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当中間連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
現金預け金	72,247	57,977
コールローン及び買入手形	70,328	90,698
買入金銭債権	22,314	20,032
特定取引資産	17	14
金銭の信託	540	478
有価証券	625,455	607,202
貸出金	1,225,844	1,236,491
外国為替	2,204	2,029
その他資産	13,413	22,189
有形固定資産	24,783	24,575
無形固定資産	3,582	3,111
繰延税金資産	6,295	5,620
支払承諾見返	13,235	11,897
貸倒引当金	△19,411	△19,320
資産の部合計	2,060,852	2,062,998
負債の部		
預金	1,893,710	1,866,544
譲渡性預金	6,267	34,549
借用金	22,641	20,410
外国為替	291	90
その他負債	9,458	14,088
賞与引当金	703	697
退職給付引当金	12,964	13,438
役員退職慰労引当金	484	10
睡眠預金払戻損失引当金	191	191
再評価に係る繰延税金負債	4,880	4,799
支払承諾	13,235	11,897
負債の部合計	1,964,830	1,966,719
純資産の部		
資本金	16,062	16,062
資本剰余金	11,375	11,375
利益剰余金	50,170	49,852
自己株式	△1,173	△1,235
株主資本合計	76,435	76,054
その他有価証券評価差額金	8,940	9,571
土地再評価差額金	7,832	7,747
その他の包括利益累計額合計	16,772	17,318
新株予約権	―	36
少数株主持分	2,814	2,870
純資産の部合計	96,022	96,279
負債及び純資産の部合計	2,060,852	2,062,998

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日)
経常収益	20,400	21,227
資金運用収益	14,761	13,837
(うち貸出金利息)	11,216	10,423
(うち有価証券利息配当金)	3,416	3,297
信託報酬	1	1
役務取引等収益	3,428	3,207
特定取引収益	110	104
その他業務収益	977	3,662
その他経常収益	1,121	413
経常費用	15,434	20,322
資金調達費用	786	599
(うち預金利息)	563	452
役務取引等費用	1,255	1,278
その他業務費用	1	1,492
営業経費	12,405	12,277
その他経常費用	985	4,673
経常利益	4,966	905
特別損失	226	391
固定資産処分損	19	32
減損損失	207	358
税金等調整前中間純利益	4,739	513
法人税、住民税及び事業税	135	107
法人税等調整額	1,630	246
法人税等合計	1,766	354
少数株主損益調整前中間純利益	2,973	158
少数株主利益	82	61
中間純利益	2,890	97

中間連結包括利益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
少数株主損益調整前中間純利益	2,973	158
その他の包括利益	△373	630
その他有価証券評価差額金	△374	630
繰延ヘッジ損益	0	－
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	△0
中間包括利益	2,599	789
親会社株主に係る中間包括利益	2,516	728
少数株主に係る中間包括利益	82	61

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	16,062	16,062
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	―	―
当中間期末残高	16,062	16,062
資本剰余金		
当期首残高	11,375	11,375
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	―	―
当中間期末残高	11,375	11,375
利益剰余金		
当期首残高	48,418	50,170
当中間期変動額		
剰余金の配当	△505	△501
中間純利益	2,890	97
自己株式の処分	△0	―
土地再評価差額金の取崩	19	85
当中間期変動額合計	2,404	△318
当中間期末残高	50,823	49,852
自己株式		
当期首残高	△882	△1,173
当中間期変動額		
自己株式の取得	△141	△62
自己株式の処分	0	―
当中間期変動額合計	△141	△62
当中間期末残高	△1,023	△1,235
株主資本合計		
当期首残高	74,973	76,435
当中間期変動額		
剰余金の配当	△505	△501
中間純利益	2,890	97
自己株式の取得	△141	△62
自己株式の処分	0	―
土地再評価差額金の取崩	19	85
当中間期変動額合計	2,263	△380
当中間期末残高	77,237	76,054
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	8,177	8,940
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△374	630
当中間期変動額合計	△374	630
当中間期末残高	7,802	9,571

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	△1	－
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	0	－
当中間期変動額合計	0	－
当中間期末残高	△0	－
土地再評価差額金		
当期首残高	7,169	7,832
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△19	△85
当中間期変動額合計	△19	△85
当中間期末残高	7,150	7,747
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	15,346	16,772
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△393	545
当中間期変動額合計	△393	545
当中間期末残高	14,953	17,318
新株予約権		
当期首残高	－	－
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	－	36
当中間期変動額合計	－	36
当中間期末残高	－	36
少数株主持分		
当期首残高	2,621	2,814
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	77	55
当中間期変動額合計	77	55
当中間期末残高	2,698	2,870
純資産合計		
当期首残高	92,941	96,022
当中間期変動額		
剰余金の配当	△505	△501
中間純利益	2,890	97
自己株式の取得	△141	△62
自己株式の処分	0	－
土地再評価差額金の取崩	19	85
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△316	638
当中間期変動額合計	1,947	257
当中間期末残高	94,888	96,279

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

４．中間財務諸表
(1) 中間貸借対照表

（単位：百万円）

	前事業年度 （平成24年３月31日）	当中間会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
現金預け金	72,247	57,977
コールローン	70,328	90,698
買入金銭債権	22,314	20,032
特定取引資産	17	14
金銭の信託	540	478
有価証券	624,808	606,544
貸出金	1,225,844	1,236,491
外国為替	2,204	2,029
その他資産	12,416	21,248
その他の資産	12,416	21,248
有形固定資産	24,704	24,500
無形固定資産	3,508	3,048
繰延税金資産	5,097	4,368
支払承諾見返	13,235	11,897
貸倒引当金	△16,456	△16,236
資産の部合計	2,060,812	2,063,093
負債の部		
預金	1,899,912	1,872,833
譲渡性預金	6,267	34,549
借用金	22,641	20,410
外国為替	291	90
その他負債	7,013	11,768
未払法人税等	118	78
資産除去債務	250	252
その他の負債	6,644	11,436
賞与引当金	670	664
退職給付引当金	12,830	13,298
役員退職慰労引当金	472	－
睡眠預金払戻損失引当金	191	191
再評価に係る繰延税金負債	4,880	4,799
支払承諾	13,235	11,897
負債の部合計	1,968,408	1,970,503
純資産の部		
資本金	16,062	16,062
資本剰余金	11,374	11,374
資本準備金	11,374	11,374
利益剰余金	49,361	49,027
利益準備金	14,926	14,926
その他利益剰余金	34,435	34,100
別途積立金	29,800	31,800
固定資産圧縮積立金	137	137
繰越利益剰余金	4,497	2,162
自己株式	△1,167	△1,229
株主資本合計	75,631	75,234
その他有価証券評価差額金	8,940	9,571
土地再評価差額金	7,832	7,747
評価・換算差額等合計	16,773	17,318
新株予約権	－	36
純資産の部合計	92,404	92,590
負債及び純資産の部合計	2,060,812	2,063,093

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日)	当中間会計期間 (自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日)
経常収益	20,142	20,868
資金運用収益	14,755	13,831
(うち貸出金利息)	11,216	10,423
(うち有価証券利息配当金)	3,410	3,291
信託報酬	1	1
役務取引等収益	3,235	3,029
特定取引収益	110	104
その他業務収益	960	3,641
その他経常収益	1,077	260
経常費用	15,339	20,072
資金調達費用	787	600
(うち預金利息)	565	453
役務取引等費用	1,472	1,480
その他業務費用	1	1,492
営業経費	12,239	12,096
その他経常費用	838	4,402
経常利益	4,802	796
特別損失	226	391
固定資産処分損	19	32
減損損失	207	358
税引前中間純利益	4,575	404
法人税、住民税及び事業税	21	21
法人税等調整額	1,681	302
法人税等合計	1,702	323
中間純利益	2,873	81

(3) 中間株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日)	当中間会計期間 (自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	16,062	16,062
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	―	―
当中間期末残高	16,062	16,062
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	11,374	11,374
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	―	―
当中間期末残高	11,374	11,374
資本剰余金合計		
当期首残高	11,374	11,374
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	―	―
当中間期末残高	11,374	11,374
利益剰余金		
利益準備金		
当期首残高	14,926	14,926
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	―	―
当中間期末残高	14,926	14,926
その他利益剰余金		
別途積立金		
当期首残高	27,800	29,800
当中間期変動額		
別途積立金の積立	2,000	2,000
当中間期変動額合計	2,000	2,000
当中間期末残高	29,800	31,800
固定資産圧縮積立金		
当期首残高	126	137
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	―	―
当中間期末残高	126	137
繰越利益剰余金		
当期首残高	4,784	4,497
当中間期変動額		
剰余金の配当	△505	△501
中間純利益	2,873	81
自己株式の処分	△0	―
別途積立金の積立	△2,000	△2,000
土地再評価差額金の取崩	19	85
当中間期変動額合計	387	△2,334
当中間期末残高	5,171	2,162

（単位：百万円）

	前中間会計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）	当中間会計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）
利益剰余金合計		
当期首残高	47,636	49,361
当中間期変動額		
剰余金の配当	△505	△501
中間純利益	2,873	81
自己株式の処分	△0	－
別途積立金の積立	－	－
土地再評価差額金の取崩	19	85
当中間期変動額合計	2,387	△334
当中間期末残高	50,024	49,027
自己株式		
当期首残高	△876	△1,167
当中間期変動額		
自己株式の取得	△141	△62
自己株式の処分	0	－
当中間期変動額合計	△141	△62
当中間期末残高	△1,017	△1,229
株主資本合計		
当期首残高	74,197	75,631
当中間期変動額		
剰余金の配当	△505	△501
中間純利益	2,873	81
自己株式の取得	△141	△62
自己株式の処分	0	－
土地再評価差額金の取崩	19	85
当中間期変動額合計	2,245	△397
当中間期末残高	76,443	75,234
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	8,176	8,940
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△374	630
当中間期変動額合計	△374	630
当中間期末残高	7,802	9,571
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	△1	－
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	0	－
当中間期変動額合計	0	－
当中間期末残高	△0	－

（単位：百万円）

	前中間会計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当中間会計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
土地再評価差額金		
当期首残高	7,169	7,832
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△19	△85
当中間期変動額合計	△19	△85
当中間期末残高	7,150	7,747
評価・換算差額等合計		
当期首残高	15,345	16,773
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△393	545
当中間期変動額合計	△393	545
当中間期末残高	14,952	17,318
新株予約権		
当期首残高	－	－
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	－	36
当中間期変動額合計	－	36
当中間期末残高	－	36
純資産合計		
当期首残高	89,543	92,404
当中間期変動額		
剰余金の配当	△505	△501
中間純利益	2,873	81
自己株式の取得	△141	△62
自己株式の処分	0	－
土地再評価差額金の取崩	19	85
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△393	582
当中間期変動額合計	1,852	185
当中間期末残高	91,395	92,590

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

平成25年3月期

第２四半期（中間期）

決算説明資料

佐賀銀行

【　　目　　次　　】

Ⅰ　平成25年3月期第2四半期(平成24年度中間期)決算の概況

１．損益状況	単	18
	連	19
２．業務純益	単	20
３．利鞘	単	
４．有価証券関係損益	単	
５．有価証券の評価損益		21
(1) 有価証券の評価基準	単・連	
(2) 評価損益	単・連	
６．自己資本比率（国内基準）	単・連	22
７．ＲＯＥ	単	
８．繰延税金資産	単	23
９．預金、貸出金の残高	単	24
１０．預金者別預金残高	単	
１１．個人預かり資産残高	単	
１２．役職員数及び拠点数		
(1) 役職員数	単	
(2) 拠点数	単	

Ⅱ　貸出金等の状況

１．リスク管理債権の状況	単・連	25
２．貸倒引当金等の状況	単・連	26
３．リスク管理債権に対する引当率	単・連	
４．金融再生法開示債権	単	27
５．金融再生法開示債権の保全状況	単	
６．金融再生法開示債権の引当率、保全率の状況の詳細	単	
７．貸倒引当金控除後の不良債権比率	単	28
８．部分直接償却を実施した場合の状況		29
(1) リスク管理債権	単	
(2) 金融再生法開示債権	単	
９．不良債権の状況等		30
(1) 自己査定結果	単	
(2) 不良債権のオフバランス化実績	単	
１０．業種別貸出状況等		31
(1) 業種別貸出金	単	
(2) 業種別リスク管理債権	単	
(3) 消費者ローン残高	単	
(4) 中小企業等貸出比率	単	
１１．信用保証協会保証付き融資	単	32
１２．系列ノンバンク向け融資残高	単	
１３．連結子会社･関連ノンバンクの引当不足に対する銀行本体の支援状況		

Ⅲ　業績予想

１．業績等予想	単	33
２．不良債権処理予想額	単	

Ⅰ 平成25年3月期第2四半期(平成24年度中間期)決算の概況

1．損益状況

【単体】

(百万円)

		24年度中間期	23年度中間期比	23年度中間期
業務粗利益	1	17,035	232	16,803
(除く国債等債券損益(５勘定尻))	2	(16,061)	(120)	(15,941)
国内業務粗利益	3	16,810	345	16,465
(除く国債等債券損益(５勘定尻))	4	(15,908)	(142)	(15,766)
資金利益	5	13,150	△ 735	13,885
役務取引等利益	6	1,526	△ 209	1,735
特定取引利益	7	104	△ 6	110
その他業務利益	8	2,027	1,293	734
(うち国債等債券損益(５勘定尻))	9	(901)	(203)	(698)
国際業務粗利益	10	225	△ 112	337
(除く国債等債券損益(５勘定尻))	11	(152)	(△ 22)	(174)
資金利益	12	80	△ 3	83
役務取引等利益	13	24	△ 5	29
特定取引利益	14	－	－	－
その他業務利益	15	121	△ 104	225
(うち国債等債券損益(５勘定尻))	16	(72)	(△ 90)	(162)
経費 (除く臨時処理分)	17	12,046	△ 154	12,200
人件費	18	6,524	△ 81	6,605
物件費	19	4,993	△ 48	5,041
税金	20	528	△ 26	554
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	21	4,988	386	4,602
(増減率(%)) (注)	22		(8.38)	
(除く国債等債券損益(５勘定尻))	23	(4,014)	(274)	(3,740)
一般貸倒引当金繰入額①	24	△ 751	△ 751	－
業務純益	25	5,739	1,137	4,602
(増減率(%)) (注)	26		(24.70)	
(うち国債等債券損益(５勘定尻))	27	(974)	(113)	(861)
臨時損益	28	△ 4,943	△ 5,143	200
不良債権処理額②	29	888	794	94
貸出金償却	30	－	－	－
個別貸倒引当金繰入額	31	871	871	－
延滞債権等売却損	32	△ 34	△ 75	41
その他	33	51	△ 2	53
貸倒引当金戻入益③	34	－	△ 909	909
償却債権取立益④	35	－	△0	0
株式等関係損益(３勘定尻)	36	△ 3,797	△ 3,336	△ 461
株式等売却益	37	－	△ 1	1
株式等売却損	38	－	－	－
株式等償却	39	3,797	3,335	462
その他臨時損益	40	△ 257	△ 104	△ 153
経常利益	41	796	△ 4,006	4,802
特別損益	42	△ 391	△ 165	△ 226
うち固定資産処分損益	43	△ 32	△ 13	△ 19
固定資産処分益	44	－	－	－
固定資産処分損	45	32	13	19
うち減損損失	46	358	151	207
税引前中間純利益	47	404	△ 4,171	4,575
法人税、住民税及び事業税	48	21	－	21
法人税等調整額	49	302	△ 1,379	1,681
中間純利益	50	81	△ 2,792	2,873

与信費用 (①＋②－③－④)	51	137	952	△ 815

(注)業務純益の増減率＝(24年度中間期実績÷23年度中間期実績－1)×100

【連結】

(連結損益計算書ベース)　　(百万円)

		24年度中間期	23年度中間期比	23年度中間期
連結粗利益(注)	1	17,442	206	17,236
資金利益	2	13,238	△ 737	13,975
役務取引等利益	3	1,930	△ 244	2,174
特定取引利益	4	104	△ 6	110
その他業務利益	5	2,169	1,193	976
営業経費	6	12,277	△ 128	12,405
貸倒償却引当費用	7	365	1,044	△ 679
貸出金償却	8	116	1	115
個別貸倒引当金繰入額	9	864	586	278
一般貸倒引当金繰入額	10	△ 615	458	△ 1,073
株式等関係損益	11	△ 3,797	△ 3,336	△ 461
持分法による投資損益	12	10	1	9
その他	13	△ 107	△ 15	△ 92
経常利益	14	905	△ 4,061	4,966
特別損益	15	△ 391	△ 165	△ 226
税金等調整前中間純利益	16	513	△ 4,226	4,739
法人税、住民税及び事業税	17	107	△ 28	135
法人税等調整額	18	246	△ 1,384	1,630
少数株主利益	19	61	△ 21	82
中間純利益	20	97	△ 2,793	2,890

(注) 連結粗利益＝(資金運用収益－資金調達費用)＋(役務取引等収益－役務取引等費用)
＋(特定取引収益－特定取引費用)＋(その他業務収益－その他業務費用)

(参考)　　(百万円)

連結業務純益	21	5,854	1,081	4,773

(注) 連結業務純益＝単体業務純益＋子会社経常利益＋関連会社経常利益×持分－内部取引

(連結対象会社数)　　(社)

連結子会社数	22	3	－	3
持分法適用会社数	23	2	－	2

２．業務純益【単体】

（百万円）

	24年度中間期	23年度中間期比	23年度中間期
（１）業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	4,988	386	4,602
職員一人当たり（千円）	3,464	291	3,173
（２）業務純益	5,739	1,137	4,602
職員一人当たり（千円）	3,985	812	3,173

３．利鞘

【単体】

（%）

	24年度中間期	23年度中間期比	23年度中間期
（１）資金運用利回　（Ａ）	1.39	△ 0.10	1.49
（イ）貸出金利回	1.72	△ 0.13	1.85
（ロ）有価証券利回	1.01	△ 0.12	1.13
（２）資金調達原価　（Ｂ）	1.29	△ 0.03	1.32
（イ）預金等利回	0.04	△ 0.02	0.06
（ロ）外部負債利回	1.16	△ 0.23	1.39
（３）総資金利鞘　（Ａ）－（Ｂ）	0.10	△ 0.07	0.17

【単体】国内部門

（%）

	24年度中間期	23年度中間期比	23年度中間期
（１）資金運用利回　（Ａ）	1.38	△ 0.11	1.49
（イ）貸出金利回	1.72	△ 0.13	1.85
（ロ）有価証券利回	1.01	△ 0.11	1.12
（２）資金調達原価　（Ｂ）	1.24	△ 0.04	1.28
（イ）預金等利回	0.04	△ 0.02	0.06
（ロ）外部負債利回	1.16	△ 0.24	1.40
（３）総資金利鞘　（Ａ）－（Ｂ）	0.14	△ 0.07	0.21

４．有価証券関係損益【単体】

（百万円）

	24年度中間期	23年度中間期比	23年度中間期
国債等債券損益（５勘定尻）	974	113	861
売却益	2,466	1,603	863
償還益	－	－	－
売却損	1,346	1,346	－
償還損	144	144	－
償却	1	△0	1
株式等損益（３勘定尻）	△ 3,797	△ 3,336	△ 461
売却益	－	△ 1	1
売却損	－	－	－
償却	3,797	3,335	462

５．有価証券の評価損益

（１）有価証券の評価基準【単体】【連結】

保有目的区分	評価基準
売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的の債券	償却原価法
子会社株式及び関連会社株式	原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)

(参考)金銭の信託中の有価証券

運用目的の金銭の信託	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的の金銭の信託	償却原価法
その他の金銭の信託	時価法(評価差額を全部純資産直入)

（２）評価損益

【単体】

（百万円）

		24年9月末				24年3月末		
		評価損益	前期比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
	満期保有目的の債券	1	1	4	2	0	4	3
	子会社･関連会社株式	－	－	－	－	－	－	－
	その他有価証券	14,792	978	23,650	8,858	13,814	21,958	8,144
	株式	10,153	2,115	13,378	3,224	8,038	12,593	4,554
	債券	9,860	940	10,108	247	8,920	9,217	297
	その他	△ 5,222	△ 2,078	163	5,385	△ 3,144	147	3,292
合計		14,794	980	23,654	8,860	13,814	21,962	8,148

(注)「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表価額と取得価額の差額を計上しております。

【連結】

（百万円）

		24年9月末				24年3月末		
		評価損益	前期比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
	満期保有目的の債券	1	1	4	2	0	4	3
	子会社･関連会社株式	－	－	－	－	－	－	－
	その他有価証券	14,792	978	23,650	8,858	13,814	21,958	8,144
	株式	10,153	2,115	13,378	3,224	8,038	12,593	4,554
	債券	9,860	940	10,108	247	8,920	9,217	297
	その他	△ 5,222	△ 2,078	163	5,385	△ 3,144	147	3,292
合計		14,794	980	23,654	8,860	13,814	21,962	8,148

(注)「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、連結貸借対照表価額と取得価額の差額を計上しております。

6．自己資本比率（国内基準）

【単体】

（百万円、％）

	24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
(1)自己資本比率	11.06％	△ 0.11％	△ 0.80％	11.17％	11.86％
(2)Ｔｉｅｒ　Ⅰ比率	8.27％	△ 0.03％	△ 0.12％	8.30％	8.39％
(3)Ｔｉｅｒ　Ⅰ	74,770	△ 359	△ 1,169	75,129	75,939
(4)Ｔｉｅｒ　Ⅱ	25,198	△ 826	△ 6,189	26,024	31,387
(イ)うち自己資本に計上された有価証券含み益	―	―	―	―	―
(ロ)うち自己資本に計上された再評価差額	5,646	△ 74	△ 82	5,720	5,728
(ハ)うち劣後ローン残高	16,500	―	△ 4,000	16,500	20,500
(5)控除項目	―	―	―	―	―
(他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額)	―	―	―	―	―
(6)自己資本(3)＋(4)－(5)	99,969	△ 1,185	△ 7,358	101,154	107,327
(7)リスクアセット	903,077	△ 1,732	△ 1,496	904,809	904,573

(注)「単体自己資本比率（国内基準）」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（平成18年金融庁告示第19号）」に基づき算出しております。

【連結】

（百万円、％）

	24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
(1)自己資本比率	11.63％	△ 0.05％	△ 0.57％	11.68％	12.20％
(2)Ｔｉｅｒ　Ⅰ比率	8.65％	△ 0.01％	△ 0.09％	8.66％	8.74％
(3)Ｔｉｅｒ　Ⅰ	78,460	△ 282	△ 971	78,742	79,431
(4)Ｔｉｅｒ　Ⅱ	27,547	△ 353	△ 4,361	27,900	31,908
(イ)うち自己資本に計上された有価証券含み益	―	―	―	―	―
(ロ)うち自己資本に計上された再評価差額	5,646	△ 74	△ 82	5,720	5,728
(ハ)うち劣後ローン残高	16,500	―	△ 4,000	16,500	20,500
(5)控除項目	444	10	16	434	428
(他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額)	―	―	―	―	―
(6)自己資本(3)＋(4)－(5)	105,563	△ 645	△ 5,348	106,208	110,911
(7)リスクアセット	907,001	△ 1,781	△ 1,749	908,782	908,750

(注)「連結自己資本比率（国内基準）」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（平成18年金融庁告示第19号）」に基づき算出しております。

7．ＲＯＥ【単体】

（％）

	24年度中間期	23年度中間期比	23年度中間期
業務純益ベース(一般貸倒引当金繰入前)	10.75	0.61	10.14
業務純益ベース	12.37	2.23	10.14
当期純利益ベース	0.17	△ 6.16	6.33

(注) 分母となる純資産平均残高は(期首純資産の部＋期末純資産の部)÷２を使用しております。

８．繰延税金資産

当行の繰延税金資産と自己資本比率の関係は次のとおりです。

【単体】　（百万円）

		24年9月末	24年3月末	23年9月末
繰延税金資産（BS計上額）	① ※	4,368	5,097	7,283
繰延税金資産	②	9,703	10,087	12,673
繰延税金負債	③	5,335	4,989	5,390
中核的自己資本（Tier Ⅰ）	④	74,770	75,129	75,939
リスクアセット	⑤	903,077	904,809	904,573
繰延税金資産控除後	(④－①)÷⑤×100	7.79 %	7.74 %	7.58 %
Tier Ⅰ比率	(④－②)÷⑤×100	7.20 %	7.18 %	6.99 %
中核的自己資本に占める	①÷④×100	5.84 %	6.78 %	9.59 %
繰延税金資産の割合	②÷④×100	12.97 %	13.42 %	16.68 %

※繰延税金資産は、繰延税金負債と相殺してNETで貸借対照表に計上しております。

９．預金、貸出金の残高【単体】

（百万円）

		24年9月期	24年3月期比	23年9月期比	24年3月期	23年9月期
預金	末　残	1,872,833	△ 27,079	44,345	1,899,912	1,828,488
	平　残	1,878,934	24,471	10,577	1,854,463	1,868,357
貸出金	末　残	1,236,491	10,647	23,488	1,225,844	1,213,003
	平　残	1,208,118	△ 1,911	442	1,210,029	1,207,676

１０．預金者別預金残高（平成24年9月末残）

【単体】

（百万円）

	個人	一般法人	その他	合計
流動性預金	662,860	292,687	83,639	1,039,186
定期性預金	668,501	123,434	41,710	833,647
合計	1,331,361	416,122	125,349	1,872,833

１１．個人預かり資産残高【単体】

（百万円）

	24年9月期	24年3月期比	23年9月期比	24年3月期	23年9月期
個人預かり資産	267,204	8,189	19,800	259,015	247,404

（注）個人預かり資産残高は、投資信託、生命保険、公共債の合計であり、外貨預金は含んでおりません。

１２．役職員数及び拠点数

（１）役職員数【単体】

（人）

	24年9月末	24年3月末	23年9月末
役員数	12	12	12
従業員数	1,470	1,443	1,472

（注）従業員数には、臨時雇員及び嘱託は含まれておりません。

（２）拠点数【単体】

（か所）

	24年9月末	24年3月末	23年9月末
国内本支店	82	81	81
国内出張所	18	19	19

Ⅱ 貸出金等の状況

１．リスク管理債権の状況

（部分直接償却：未実施）

（未収利息不計上基準：自己査定基準）

【単体】

（百万円）

		24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
リスク管理債権	破綻先債権	2,049	△ 317	△ 1,291	2,366	3,340
	延滞債権	35,252	1,271	5,284	33,981	29,968
	3ヵ月以上延滞債権	―	―	―	―	―
	貸出条件緩和債権	10,918	2,806	4,129	8,112	6,789
	合計	48,219	3,759	8,122	44,460	40,097
貸出金残高（末残）		1,236,491	10,647	23,488	1,225,844	1,213,003

（%）

貸出金残高比	破綻先債権	0.16	△ 0.03	△ 0.11	0.19	0.27
	延滞債権	2.85	0.08	0.38	2.77	2.47
	3ヵ月以上延滞債権	―	―	―	―	―
	貸出条件緩和債権	0.88	0.22	0.33	0.66	0.55
	合計	3.89	0.27	0.59	3.62	3.30

【連結】

（百万円）

		24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
リスク管理債権	破綻先債権	2,888	△ 361	△ 1,524	3,249	4,412
	延滞債権	35,252	1,271	5,284	33,981	29,968
	3ヵ月以上延滞債権	―	―	―	―	―
	貸出条件緩和債権	10,918	2,806	4,129	8,112	6,789
	合計	49,058	3,715	7,889	45,343	41,169
貸出金残高（末残）		1,237,330	10,604	23,254	1,226,726	1,214,076

（注）連結ベースにおいては、「求償債権」を貸出金に準じる資産として計上しております。

（%）

貸出金残高比	破綻先債権	0.23	△ 0.03	△ 0.13	0.26	0.36
	延滞債権	2.84	0.07	0.38	2.77	2.46
	3ヵ月以上延滞債権	―	―	―	―	―
	貸出条件緩和債権	0.88	0.22	0.33	0.66	0.55
	合計	3.96	0.27	0.57	3.69	3.39

２．貸倒引当金等の状況

【単体】

（百万円）

	24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
貸倒引当金	16,236	△ 220	△ 417	16,456	16,653
一般貸倒引当金	3,052	△ 751	△ 2,107	3,803	5,159
個別貸倒引当金	13,183	531	1,689	12,652	11,494
特定海外債権引当勘定	－	－	－	－	－
特定債務者支援引当金	－	－	－	－	－
債権売却損失引当金	－	－	－	－	－

【連結】

（百万円）

	24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
貸倒引当金	19,320	△ 91	△ 462	19,411	19,782
一般貸倒引当金	5,401	△ 616	△ 1,980	6,017	7,381
個別貸倒引当金	13,918	524	1,517	13,394	12,401
特定海外債権引当勘定	－	－	－	－	－
債権売却損失引当金	－	－	－	－	－

３．リスク管理債権に対する引当率

【単体】

（%）

	24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
リスク管理債権に対する引当率	28.50	△ 2.39	△ 2.11	30.89	30.61

【連結】

（%）

	24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
リスク管理債権に対する引当率	29.50	△ 2.42	△ 1.78	31.92	31.28

(注) リスク管理債権に対する引当率

＝(個別貸倒引当金＋金融再生法開示債権の要管理先債権に対する一般貸倒引当金)÷リスク管理債権×100

４．金融再生法開示債権

【単体】

（百万円、％）

	24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	15,436	458	△ 199	14,978	15,635
危険債権	22,314	529	4,121	21,785	18,193
要管理債権	10,918	2,806	4,129	8,112	6,789
合計（A）	48,669	3,793	8,051	44,876	40,618
正常債権	1,202,030	4,807	12,938	1,197,223	1,189,092
(総計)（B）	1,250,699	8,599	20,989	1,242,100	1,229,710
不良債権比率（A）／（B）	3.89	0.28	0.59	3.61	3.30

５．金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

（百万円）

		24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
保全額（C）		38,844	404	3,760	38,440	35,084
	貸倒引当金　（注）	13,898	3	1,112	13,895	12,786
	特定債務者引当金	－	－	－	－	－
	担保保証等	24,946	402	2,649	24,544	22,297

（注）金融再生法開示債権に対する個別貸倒引当金及び要管理先債権に対する一般貸倒引当金の合計額を記載しております。

（％）

保全率（C）／（A）	79.81	△ 5.84	△ 6.56	85.65	86.37

６．金融再生法開示債権の引当率、保全率の状況の詳細（平成24年9月末）

【単体】

（百万円、％）

	債権残高 (A)	担保等による保全額 (B)	貸倒引当金 (C)	(B)+(C)	保全及び引当率 (B)+(C)／(A)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	15,436	9,060	6,375	15,436	100.00
危険債権	22,314	13,271	5,909	19,181	85.95
要管理債権　（注）	10,918	2,614	1,613	4,227	38.71
(合計)	48,669	24,946	13,898	38,844	79.81
正常債権	1,202,030		1,439		
(総計)	1,250,699		15,337		

（注）要管理債権に対する貸倒引当金は要管理先債権に対する一般貸倒引当金を記載しております。

７．貸倒引当金控除後の不良債権比率

【単体】 （百万円、％）

	24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
金融再生法開示債権 A	48,669	3,793	8,051	44,876	40,618
貸倒引当金 B （注）	13,898	3	1,112	13,895	12,786
差引 C＝A－B	34,770	3,790	6,939	30,980	27,831
債権総額(含む正常債権) D	1,250,699	8,599	20,989	1,242,100	1,229,710
C÷D×100	2.78	0.29	0.52	2.49	2.26

（注）金融再生法開示債権に対する個別貸倒引当金及び要管理先債権に対する一般貸倒引当金の合計額を記載しております。

※ 従来から、要管理債権への引当金は、要管理先債権への引当金を表記しておりますが、要管理先債権に占める要管理債権の残高相当分（金額按分）の一般貸倒引当金をもって比率を算出すると以下のとおりとなります。

【単体】 （百万円、％）

	24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
金融再生法開示債権 A	48,669	3,793	8,051	44,876	40,618
貸倒引当金 B	13,313	496	1,102	12,817	12,211
差引 C＝A－B	35,355	3,297	6,949	32,058	28,406
債権総額(含む正常債権) D	1,250,699	8,599	20,989	1,242,100	1,229,710
C÷D×100	2.82	0.24	0.51	2.58	2.31

8. 部分直接償却を実施した場合の状況

● 部分直接償却とは
自己査定により回収不可能又は無価値と判定した担保・保証付債権等について、債権額から担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額を控除した残額（Ⅳ分類金額）を取立不能見込額として債権額から直接減額すること。
● 当行は「部分直接償却」を行っていないためⅣ分類金額と同額の貸倒引当金を計上しております。

（1）リスク管理債権

【単体】

（百万円）

		24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
リスク管理債権	破綻先債権	1,348	△ 326	△ 319	1,674	1,667
	延滞債権	30,430	1,154	5,072	29,276	25,358
	3ヵ月以上延滞債権	―	―	―	―	―
	貸出条件緩和債権	10,918	2,806	4,129	8,112	6,789
	合計	42,697	3,634	8,883	39,063	33,814
部分直接償却額		5,521	124	△ 761	5,397	6,282
貸出金残高（末残）		1,230,969	10,523	24,249	1,220,446	1,206,720

（%）

貸出金残高比	破綻先債権	0.10	△ 0.03	△ 0.03	0.13	0.13
	延滞債権	2.47	0.08	0.37	2.39	2.10
	3ヵ月以上延滞債権	―	―	―	―	―
	貸出条件緩和債権	0.88	0.22	0.32	0.66	0.56
	合計	3.46	0.26	0.66	3.20	2.80

（2）金融再生法開示債権

【単体】

（百万円）

	24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	9,741	319	647	9,422	9,094
危険債権	22,314	529	4,121	21,785	18,193
要管理債権	10,918	2,806	4,129	8,112	6,789
合計（A）	42,973	3,653	8,897	39,320	34,076
正常債権	1,202,030	4,807	12,938	1,197,223	1,189,092
(総計)（B）	1,245,003	8,460	21,834	1,236,543	1,223,169
部分直接償却額	5,695	139	△ 846	5,556	6,541

（%）

（A）／（B）	3.45	0.28	0.67	3.17	2.78

9．不良債権の状況等

（1）自己査定結果 【単体】

①自己査定（債務者区分）

（百万円）

	24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
破綻・実質破綻先①	15,436	458	△ 199	14,978	15,635
破綻懸念先②	22,314	529	4,121	21,785	18,193
（①＋②）	37,750	986	3,922	36,764	33,828
要注意先③	206,832	△ 3,668	△ 10,255	210,500	217,087
要管理債権④	10,918	2,806	4,129	8,112	6,789
合計（①＋②＋③）	244,583	△ 2,681	△ 6,333	247,264	250,916

金融再生法開示債権（①＋②＋④）	48,669	3,793	8,051	44,876	40,618

②自己査定（分類状況）

（百万円）

	24年9月末		24年3月末		23年9月末	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
総与信残高	1,250,699	100.00%	1,242,100	100.00%	1,229,710	100.00%
非分類額	1,097,196	87.72%	1,088,850	87.66%	1,078,992	87.74%
分類額合計	153,502	12.27%	153,249	12.33%	150,717	12.25%
Ⅱ分類	150,369	12.02%	150,103	12.08%	148,064	12.04%
Ⅲ分類	3,132	0.25%	3,146	0.25%	2,653	0.21%
Ⅳ分類	－	－	－	－	－	－

（注）総与信残高---貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返等の残高です。分類額は、個別貸倒引当金控除後の残高です。

非分類------ Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ分類に該当しない資産で、回収の危険性又は価値の毀損の危険性について問題のない資産。

Ⅱ分類------ 回収について通常の度合いを超える危険を含むと認められる資産。

Ⅲ分類------ 最終の回収又は価値について重大な懸念が存し、損失の可能性が高いが、その損失額について合理的な推計が困難な資産。

Ⅳ分類------ 回収不可能又は無価値と判断される資産。

（2）不良債権のオフバランス化実績 【単体】

（百万円）

	24年上期	23年下期	23年上期	22年下期
破綻懸念先以下の債権残高	37,750	36,764	33,828	35,028
うち期中新規発生額	4,133	7,159	3,843	6,948
期中減少額	△ 3,147	△ 4,224	△ 5,042	△ 6,535
清算型処理（注1）	－	－	－	－
再建型処理（注2）	－	－	－	－
債権流動化	△ 748	△ 824	△ 811	△ 2,340
直接償却	－	△ 911	△0	△ 144
その他	△ 2,399	△ 2,488	△ 4,231	△ 4,051
回収・返済	△ 2,330	△ 2,221	△ 3,841	△ 3,728
業況改善	△ 68	△ 266	△ 389	△ 322

（注1）清算型倒産手続（破産、特別清算）による債権切捨て・債権償却等

（注2）再建型倒産手続（会社更生、民事再生、会社整理）による債権切捨て、私的整理による債権放棄等

１０．業種別貸出状況等

（１）業種別貸出金【単体】

（百万円）

	24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	1,236,491	10,647	23,488	1,225,844	1,213,003
製造業	124,276	△ 2,498	91	126,774	124,185
農業、林業	1,545	△ 59	11	1,604	1,534
漁業	1,953	112	158	1,841	1,795
鉱業、採石業、砂利採取業	1,756	△ 431	△ 329	2,187	2,085
建設業	55,587	△ 2,298	△ 2,292	57,885	57,879
電気･ガス･熱供給･水道業	11,944	734	△ 423	11,210	12,367
情報通信業	8,474	94	27	8,380	8,447
運輸業、郵便業	51,495	△ 778	2,726	52,273	48,769
卸売業、小売業	148,111	△ 1,398	△ 4,268	149,509	152,379
金融業、保険業	26,985	1,990	2,471	24,995	24,514
不動産業、物品賃貸業	156,606	6,119	5,119	150,487	151,487
各種サービス業	158,388	1,401	1,698	156,987	156,690
地方公共団体	173,603	9,267	22,438	164,336	151,165
その他	315,763	△ 1,608	△ 3,937	317,371	319,700

（２）業種別リスク管理債権【単体】

（百万円）

	24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	48,219	3,759	8,122	44,460	40,097
製造業	6,831	438	2,690	6,393	4,141
農業、林業	117	△ 46	16	163	101
漁業	6	4	5	2	1
鉱業、採石業、砂利採取業	1,223	104	375	1,119	848
建設業	5,720	△ 88	△ 130	5,808	5,850
電気･ガス･熱供給･水道業	―	―	―	―	―
情報通信業	332	△ 5	△ 11	337	343
運輸業、郵便業	5,777	1,508	2,478	4,269	3,299
卸売業、小売業	11,444	196	1,482	11,248	9,962
金融業、保険業	25	△ 1	14	26	11
不動産業、物品賃貸業	3,740	1,183	1,288	2,557	2,452
各種サービス業	6,050	250	△ 675	5,800	6,725
地方公共団体	―	―	―	―	―
その他	6,947	214	588	6,733	6,359

（３）消費者ローン残高【単体】

（百万円）

	24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
消費者ローン残高	321,666	△ 817	△ 1,553	322,483	323,219
住宅ローン残高	281,797	△ 1,037	△ 1,490	282,834	283,287
その他ローン残高	39,868	220	△ 64	39,648	39,932

（４）中小企業等貸出比率【単体】

（百万円、％）

	24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
中小企業等貸出残高	857,782	△ 9,640	△ 2,917	867,422	860,699
中小企業等貸出比率	69.37	△ 1.39	△ 1.58	70.76	70.95

１１．信用保証協会保証付き融資

【単体】 （百万円）

	24年9月末	24年3月末	23年9月末	23年3月末
残高	90,011	93,810	95,197	97,787
うち金融安定化特別保証	231	257	272	366
うち 緊急保証	48,653	51,646	53,049	54,350

１２．系列ノンバンク向け融資残高

【単体】 （百万円）

	24年9月末	24年3月末	23年9月末	23年3月末
融資残高	4,448	3,935	3,912	4,112

１３．連結子会社･関連ノンバンクの引当不足に対する銀行本体の支援状況(平成24年度上期)

・該当ございません

Ⅲ 業績予想

１．業績等予想

【単体】

（百万円）

	25年3月期予想		24年3月期実績	
		24年9月期実績		23年9月期実績
経常収益	39,200 (37,100)	20,868 (18,600)	39,735 (39,000)	20,142 (19,400)
経常利益	2,200 (5,200)	796 (2,900)	7,255 (6,400)	4,802 (3,100)
当期純利益	600 (2,400)	81 (1,300)	2,704 (3,000)	2,873 (1,200)
業務純益	8,500 (8,000)	5,739 (4,400)	11,288 (9,500)	4,602 (4,800)
業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	8,500 (7,900)	4,988 (4,100)	8,732 (9,300)	4,602 (4,600)
債券５勘定尻	1,700 (1,200)	974 (600)	722 (1,200)	861 (600)

（注）・ 括弧内の数値は期初の予想であります。

・ 平成24年10月26日に、平成24年9月期予想について、経常収益を209億円、経常利益を8億円、中間純利益を80百万円とする業績予想の修正を公表しております。

・ 平成25年3月期予想につきましても、同日に経常収益を392億円、経常利益を22億円、当期純利益を6億円とする業績予想の修正を公表しております。

２．不良債権処理予想額

【単体】

（百万円）

	25年3月期予想		24年3月期実績	
		24年9月期実績		23年9月期実績
一般貸倒引当金含む	2,100 (2,200)	137 (800)	674 (2,400)	△ 815 (1,300)
一般貸倒引当金含まない	2,100 (2,300)	888 (1,100)	3,231 (2,600)	385 (1,500)

(注)括弧内の数値は期初の予想であります。

以 上